

芙蓉総合リース株式会社
代表取締役社長 辻田 泰徳
東京都千代田区神田三崎町 3-3-23

シンクサイト株式会社との資本業務協定締結のお知らせ

芙蓉総合リース株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 辻田泰徳、以下「芙蓉リース」)は、シンクサイト株式会社(東京都文京区、代表取締役 勝田和一郎、以下「シンクサイト」)が実施する第三者割当増資を引き受け、同社の事業展開をサポートする資本業務協定を締結しました。

シンクサイトは、東京大学および大阪大学で生まれた先端技術を元に2016年に設立されたベンチャー企業で、AIを活用した次世代型の細胞分離システムの研究・開発を行っています。

細胞を計測する技術は、がんや免疫疾患を始めとする病態の解明や病気の診断など、生命科学研究や医療において基盤となる重要な技術ですが、従来型の顕微鏡やフローサイトメトリー^(*)では、単一細胞の分取速度と詳細な画像解析を両立させることが困難でした。

シンクサイトはこの課題を解決すべく、革新的な高速イメージング技術と機械学習、マイクロ流体技術を融合した「ゴーストサイトメトリー技術」を世界で初めて開発し、2018年にその成果を科学誌「Science」に発表しています。当該技術の活用により、新しい再生・細胞医薬や創薬、医療検査診断の実現が期待されています。

^(*)短時間に多量(毎秒数千~数万個)の細胞を流し、1個ずつ定量測定する統計的精度の高い細胞測定法

芙蓉リースグループは、中期経営計画「Frontier Expansion 2021」において、「医療・福祉」を戦略分野の一つとし、これまで複数の医療系スタートアップ企業への出資・提携を行うとともに、診療・介護報酬債の権早期支払いサービスを展開するアクリーティブ株式会社や、中古医療機器の撤去・再販を請け負う株式会社FUJITAの連結子会社化などを通じて事業領域の拡大を進めております。

芙蓉リースグループは、社会課題の解決に積極的に関与し、同時に企業としての成長を目指すCSV(共有価値の創造: Creating Shared Value)の考えを実践し、持続可能な社会づくりに貢献していきます。

以上

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室 (担当) 木村・渡邊
電話番号 03(5275)8891 URL <https://www.fgl.co.jp/>